

漏水疑いを検知することで
事故を未然に防ぐ



設備の老朽化による漏水増加

水道管設備の老朽化にともない漏水が増えると予測されるため、対策が急務。

熟練保守員の不足

保守点検作業の経験やノウハウを持っている保守員が高齢化のため不足してきている。

日立独自のセンサーを搭載した漏水監視サービスで、
漏水エリアの早期発見・管路補修に貢献します。



高感度・低電力なセンサー

消費電力を抑えたバッテリーで長期間稼働でき、微小な漏水疑いも検知できるセンサーを使用します。



独自アルゴリズム解析による誤検知の防止

人の往来による振動など音聴調査で間違えやすい振動と漏水の振動を独自アルゴリズムで判別するため、よりの確に漏水疑いを検知できます。

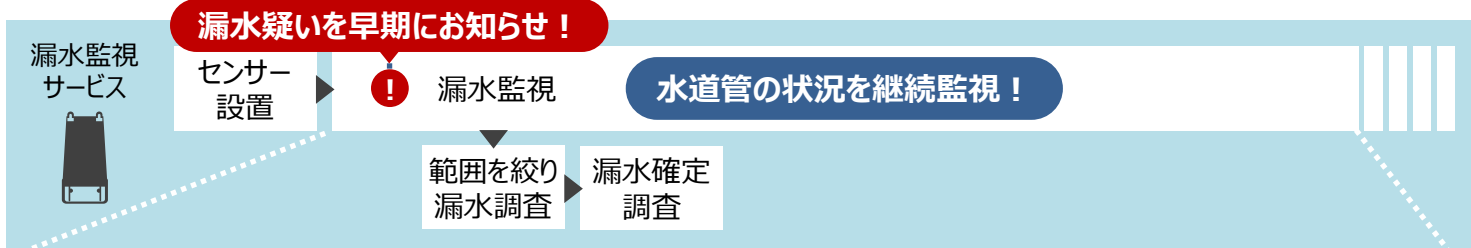
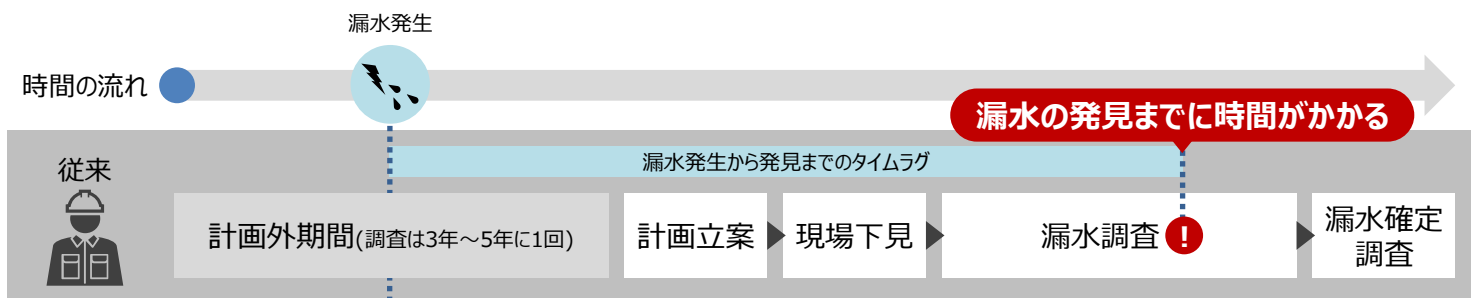


スピーディーな導入・段階的な拡張が可能

水道管の制水弁に簡単に設置できるセンサーを使用しているため、素早い導入や段階的なエリアの拡張が可能です。

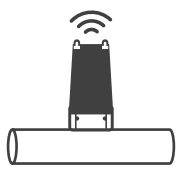
* LPWA(Low Power Wide Area) : 省電力広域無線通信技術

センサーを設置し、長期間にわたり継続して漏水監視を実施します！



現地に行かなくても、水道管の状況を確認！

センサーで監視



漏水疑いがない平常時は、監視画面で水道管の状況を確認

センサーが漏水疑いを検知



システムからアラートで連絡



メールと監視画面で検知結果を確認*



* 漏水疑いが7日間継続した場合、調査の実施を判断

漏水確率の判別スコア(参考)

- 75以上：漏水疑い
- 75未満：漏水なし



※画面はイメージです。



人手からセンサーになることでの効果

- 早期に漏水を発見できるようになるため、造水コストの低減や、事故などの二次災害の低減ができる
- 熟練保守員の不足に対応できる

本サービスも含めた日立の社会インフラ保守プラットフォームについては、こちら(https://www.hitachi.co.jp/app/social_infra_mnt/)をご覧ください。

- カタログに記載の仕様は、製品の改良などのため予告なく変更することがあります。
- 本製品を輸出される場合には、外国為替および外国貿易法の規制ならびに米国の輸出管理規則など外国の輸出関連法規をご確認のうえ、必要な手続きをお取りください。なお、ご不明な場合は、当社担当営業にお問い合わせください。

製品に関する詳細・お問い合わせは下記へ



漏水監視サービスのWebサイト
https://www.hitachi.co.jp/app/social_infra_mnt/water/

動画公開中

https://www.hitachi.co.jp/app/social_infra_mnt/water/mov.html

